



瓊浦高等学校 学校通信 第 160 号

令和8年1月15日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



瓊 浦 の 窓

新たな百年への歩み 新年のご挨拶と感謝をこめて

理事長 宮崎芳之

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、希望に満ちた穏やかな新春をお迎えのことと存じます。旧年中は本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、先月12月6日に開催いたしました「瓊浦学園創立百周年記念式典」は、多くのご来賓や卒業生の皆さま、そして保護者の皆さまにご出席いただき、無事に終えることができました。温かな拍手と笑顔に包まれた節目の一日となり、あらためて深く感謝申し上げます。

本校は大正14年の創立以来、「至誠をもって人を育てる」という創立者・中村安太郎先生の志を胸に、地域の皆さまに支えられながら歩んでまいりました。その精神は今も校訓「誠実・和・勤勉」として受け継がれ、生徒たちの学びや学校生活に息づいております。

この百年の歩みの中には、戦争や社会情勢の変化など、決して平坦ではない時代もありました。それでも今日まで前進してこられたのは、保護者の皆さまをはじめ、多くの方々のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

今回の百周年を記念し、校庭には記念碑を建立するとともに、生徒の皆さんへ長崎ゆかりの「亀山焼き」の記念品をお贈りいたしました。亀山焼きは本校近くで誕生した伝統工芸で、坂本龍馬の「亀山社中」とも深い関わりがあります。記念品には、龍が円を描く「団龍（だんりゅう）」の模様をあしらいました。この図柄には、「力強さ」と「円満・調和」の意味が込められ、生徒たちが仲間とともに力を尽くし、自らの道をしなやかに切り拓いてほしいという願いを託しています。瓊浦で過ごした日々や友との思い出を、折に触れて思い返してもらえたら幸いです。

瓊浦学園は、次の百年に向けて新しい一歩を踏み出しました。

これからも「信頼され、愛され、挑戦し続ける学び舎」、「明るく楽しく、誇りを持てる学校」として、生徒一人ひとりの可能性をさらに伸ばしていけるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。本年も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

寒さ厳しき折、皆さまどうかお健やかにお過ごしください。



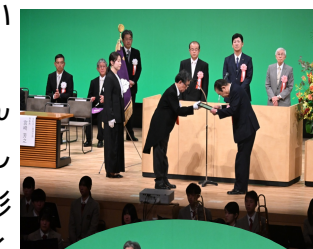
100周年記念式典

12月6日（土）ベネックス長崎ブリックホール（茂里町）で「100周年記念式典」が開催されました。全校生徒・教職員のほか、多くのご来賓、卒業生、保護者の方々がご出席くださいました。開会に先立ち、エイサー・和太鼓部による和太鼓の演奏と「瓊浦学園100年の歩み」という動画が上映されました。

10時からの式典は、瓊浦高校にゆかりのある、お亡くなりになった多くの方々のご冥福を祈り、黙祷をささげて始まりました。校長先生の式辞、同窓会長武田様のご挨拶と続きました。生徒代表の挨拶では普3Aの松尾さんが、手にした原稿に目を落とすことのないすばらしい挨拶を行いました。長崎県知事、長崎市長からのご祝辞の後、瓊浦高校の100年に特にご尽力なされた4名の方へ感謝状が贈られました。式典の最後には校歌が歌われましたが、在校生の心のこもった校歌斉唱に、来場者の方からは「すばらしい」「感動した」などの声をいただきました。

休憩後の記念講演会では、戦場カメラマンとして有名な渡部陽一さんを講師に迎え、「戦場からのメッセージをあなたに～ファインダー越しに見た命の現場」という演題でお話ししてもらいました。ご自分が撮影された戦場の写真を投影されながら、世界平和への熱い思いを語ってくださいました。

この日ブリックホールでの進行を担当してくださったのは、フリーアナウンサーの横田恵さんです。横田さんも瓊浦高校の卒業生。「この司会だけは他の人に譲りたくない」と体調管理に努められたそうです。



77回生大健闘!!

進路決定状況中間報告

9月から始まった入社試験・入学試験において、77回生が大健闘です。

就職においては、トヨタ自動車や三菱重工業をはじめ、県内外の多くの企業から内定をいただいております。第一志望の会社への内定率は驚異の**88%**です。2月20日(金)の卒業式までに就職希望者の全員合格を目指します。

また、進学においても、地元の長崎大学（多文化社会学部・経済学部）や長崎県立大学（経営学部）をはじめ、大分大学（福祉健康科学部）、島根大学（生物資源科学部）、筑波技術大学（産業技術学部）といった**国公立大学に6名が合格**を勝ち取りました。関東・関西地区の有名私大や多くの短期大学・専門学校からも合格をいただいております。最後の1人が合格を勝ち取るまで、学年・進学指導部が協力をして全力でサポートしていきます。

全国大会でも大活躍

【男子バドミントン部】

日本代表選手や実業団で活躍する選手など国内トップの選手が出場する「全日本総合選手権大会」。ダブルスに草ノ瀬・増田組、吉次・根本組、シングルスに草ノ瀬君が出場しました。草ノ瀬・増田組は予選を2連勝で突破。草ノ瀬君はシングルスでも予選を突破し本戦に駒を進めました。本戦では実業団選手に2回戦で敗れましたが、素晴らしい活躍でした。

ダブルス（草ノ瀬・増田組）

予選1回戦 対 宇部興産 2 - 0

予選2回戦 対 ふたば未来中 2 - 0

本戦2回戦 対 HITACHI 0 - 2

シングルス（草ノ瀬）

予選2回戦 対 JTEKT 2 - 0

本戦2回戦 対 HITACHI 0 - 2

【男子バスケットボール部】

第78回全国高等学校バスケットボール選手権大会
(ウインターカップ)

1回戦 対 秋田工業 108 対 71

2回戦 対 東山(京都) 58 対 70

結果 3回戦進出ならず

大会準優勝の東山高校に第3ピリオド終了時点で4点差という試合展開でした。

【女子バスケットボール部】

第78回全国高等学校バスケットボール選手権大会
(ウインターカップ)

1回戦 対 秋田工業 59 対 88

結果 2回戦進出ならず

創部以来、初出場となる全国大会の一回戦は、相手の高さやシュート精度に屈し、残念ながら初戦敗退となりました。また一から鍛えていきたいと思っています。物販・寄付など多方面からご支援いただき本当にありがとうございました。

その他の結果

【男子バスケットボール部】

日清食品ブロックリーグ 最終成績

5勝2敗 で 第3位

11月29日、30日に三菱重工体育館(長崎市)で開催された最終節は2連勝でしたが、優勝できませんでした。

【男子サッカー部】

県新人戦 長崎地区予選

予選リーグ 1勝2敗 代表決定戦 1勝1敗

結果 長崎地区代表権を獲得。

17日からの県大会に臨む。

【男子バレー部】

第13回西九州高等学校男女バレーボール島原大会

第3位

決勝トーナメント



準々決勝 対 鎮西 2 - 0

準決勝 対 南山 0 - 2

県新人戦では九州大会出場を目指します。

文化部の結果

【吹奏楽部】

第52回長崎県

アンサンブルコンテスト

高等学校の部 銀賞

打楽器3重奏

寺田(普3B)、岡田(普3C)、道下(情1A)



お知らせ

【エイサー・和太鼓部】

今年もランタンフェスティバルに出場します。



九州大会の結果

【男子バドミントン部】

九州選抜バドミントン大会

団体・個人完全制覇！

学校対抗 **優勝**

個人 ダブルス

優勝 増田(普2D)・齊藤(普2D)

2位 横田(普2D)・井上(普2D)

(以上 全国選拔出場出場)

個人 シングルス

優勝 増田(普2D)

2位 村川(普2D)

(以上 全国選拔出場出場)

団体・個人すべて全国選抜に出場します。



【空手道部】

九州高等学校空手道新人大会(北ブロック)

女子団体組手 第3位(全国選抜大会出場)

女子団体形 2回戦進出ならず

女子個人組手

大曲(普2C)2回戦進出ならず

男子団体、個人組手 橋岡(普2A)

いずれも2回戦進出ならず



【卓球部】

全九州高等学校新人卓球大会

予選リーグを2位で通過するも全国選抜への切符を逃す(7位決定戦敗退)

販売実習(情報ビジネス科)

11月28日(土)、29日(日)の2日間、ベルナード観光通りで開催された「ながさき推しグルメフェア」に、情3Aの生徒が販売実習として参加しました。「サンレモ茶屋本舗」さんのご協力で、これまでも商品を開発してきましたが、今年は「Keiho Gem Bake」というタルトを開発しました。先輩方が考案した「原石シュー」「Keiho Soleil」と共に3種類のお菓子を販売しました。どれも好評で、商品が到着して並べるとあっという間に完売。2日目はお昼過ぎには商品が完売してしまうほどの盛況ぶりでした。



1月の主な行事

- 8日 始業式
- 13日 薬物講話
- 15日 推薦入試(自宅学習日)
- 16日 情報技術検定
- 18日 全商情報処理検定
- 19日 一般入試(自宅学習日)
- 22日 対外模試(1、2年)
- 23日 第3回英検1次
対外模試(2年)
- 25日 全商簿記実務検定
- 27日 第3回実力考査(1、2年)
卒業考査(3年) 29日まで
- 29日 課題研究発表会(機械科)

発行がおくれましたことをお詫びします。